豊川市P連

令和３年度

携帯・スマホの利用等に関する状況調査の結果について

- **インターネットの利用は、年々増加している**
- **インターネットの利用目的は、小中学生ともに動画視聴が多い**
- **インターネットの利用についてのルールを設定している家庭が多い**
- **フィルタリングを利用している家庭が増えている**

市Ｐ連では

「市内統一事項」の徹底と「わが家のルールづくり」を進め、成長に合わせた段階的使用を通して、正しい情報モラルの習得、健全な生活リズムの確立のための体制づくりに努めています。

豊川市小中学校ＰＴＡ連絡協議会

令和４年３月

状況調査　概要

近年、子どもたちを取り巻く環境のデジタル化は急速に発展し、インターネットの利用はごく普通のようになっています。今年度も、インターネットの利用の有無をはじめ、利用の目的や利用時間、携帯・スマホの所持率について調査をしました。また、各家庭でのルールや、携帯・スマホを持たせて良かったことや心配なこと、フィルタリングの有無についても焦点をあてて調査をしました。

１．インターネットの利用状況

◎　インターネットの利用は、前年度よりも増加傾向
◎　インターネットの利用目的は、動画視聴をはじめ多様化
◎　インターネットの利用時間は、前年度と同様の傾向
◎　インターネット利用時のルールを設定する家庭は90%前後

（１）利用の有無

学年	回答数	有	無
小２	651	83%	17%
小４	708	91%	9%
小６	745	96%	4%
小学計	2104	90%	10%
中１	282	97%	3%
中２	324	97%	3%
中３	319	99%	1%
中学計	925	98%	2%
全体計	3029	93%	7%

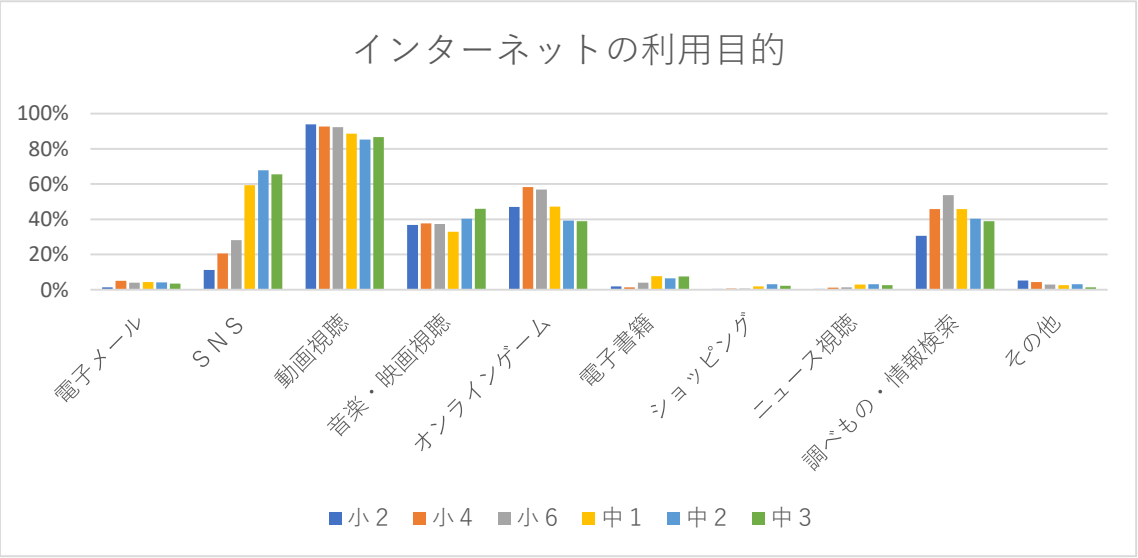
○　すべての学年で、８０％を超える利用率
　小４以上は９０％超
○　小中学生ともに、全国平均とほぼ同じ

☆　利用の有無　全国平均（内閣府調査）

＜Ｒ１年度＞	＜Ｒ２年度＞
小：86.3%	小：91.7%
中：95.1%	中：97.2%

（２）利用の目的

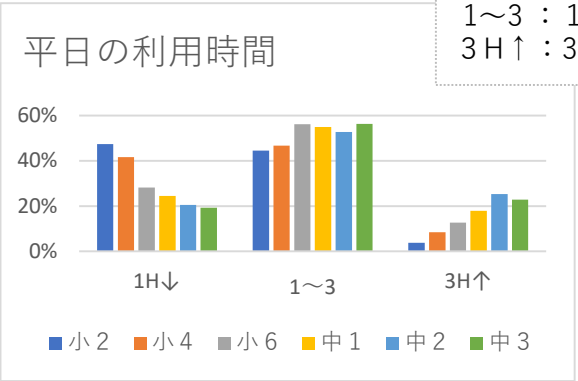
○　小中学生ともに、動画視聴での利用が第１位で、オンラインゲームや調べもの・情報検索、音楽・映画視聴が続く
○　中学生では、ＳＮＳの利用が目立つ

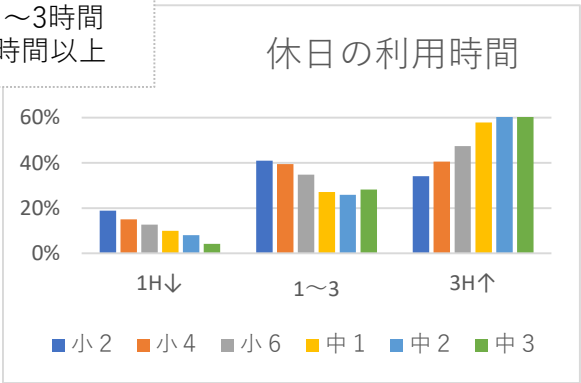


（３）利用の時間

○　３時間以上の利用は、学年が上がるにしたがって割合が高い
○　平日では３時間未満が多いが、休日では３時間以上の利用が平日の２倍
○　中学生では、休日の利用時間で３時間以上が５０％超

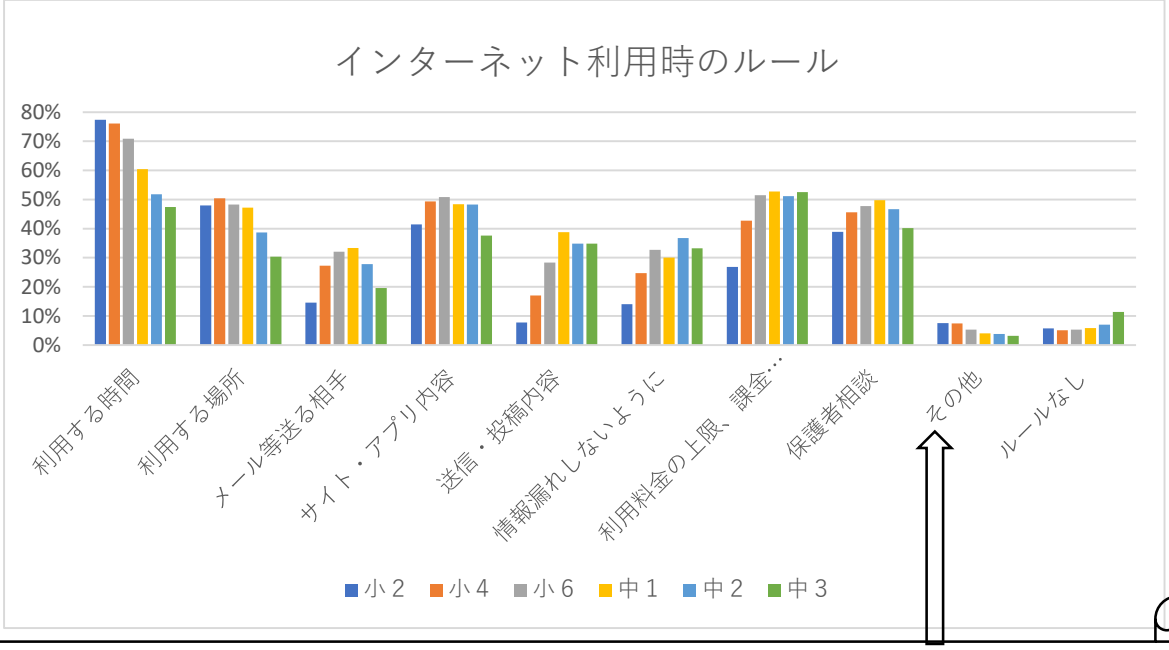
１Ｈ↓：1時間未満
1～3 ：１～3時間
３Ｈ↑：3時間以上





（４）利用についてのルール

○　小２から中２までは、９０％以上の家庭が何らかのルールを設定
○　小学生では、時間についてのルールが上位
○　中学生では、利用料金の上限や課金の利用についてが上位



◇　その他の声
・利用しない日を設定している
・親の目の届く範囲で使用させる

◇　ルールなしの理由
・たくさんの情報の中から自分でよく考え、選択できるようになってほしい
・使用時間や通信状況、アプリについて常に親が管理できるようにしている

☆　ルールの設定　全国平均
＜Ｒ２年度＞　（内閣府調査）
小：88.2%
中：82.3%

２．携帯・スマホの所持について

◎　小中学生ともに、学年を問わず所持の割合が増加傾向
◎　持たせた理由としては、親子の連絡方法として利用するためが上位
◎　持たせて良かった点として、子どもの居場所確認できるためが上位
◎　持たせて心配な点として、視力や姿勢などの健康面

（１）持たせた年齢

○　携帯電話は、小学校の中学年までに持たせることが多く、その後は減少
○　スマートフォンは、小学校４年生ごろから持たせる割合が高い
○　スマートフォンは、学年が上がるにしたがって持たせる割合が高い
○　スマートフォンは、中学校入学をきっかけに持たせるのが目立つ

携帯電話

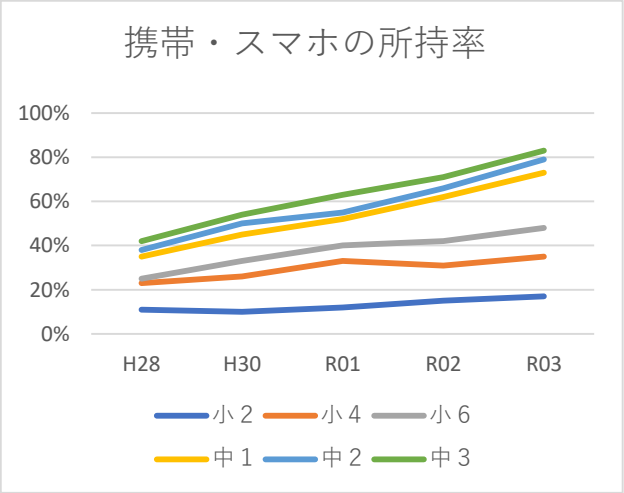
学年	就学前	小１	小２	小３	小４	小５	小６	中１	中２	中３	なし
小２	1.3%	2.8%	3.0%								93.0%
小４	1.4%	5.4%	3.6%	5.6%	3.3%						80.7%
小６	0.4%	7.3%	3.1%	5.4%	6.0%	4.5%	2.8%				70.5%
中１	1.1%	3.3%	2.6%	5.1%	5.9%	2.9%	2.6%	3.3%			73.3%
中２	0.6%	6.4%	3.8%	8.3%	4.5%	4.2%	2.2%	3.2%	1.6%		64.9%
中３	0.6%	4.7%	1.3%	5.1%	6.3%	7.3%	3.2%	6.6%	2.2%	0.3%	62.0%

スマートフォン

学年	就学前	小１	小２	小３	小４	小５	小６	中１	中２	中３	なし
小２	2.2%	3.7%	4.8%								89.3%
小４	0.6%	1.7%	2.2%	5.6%	11.3%						78.7%
小６	0.0%	0.7%	0.4%	1.5%	5.6%	11.3%	13.8%				66.6%
中１	0.4%	0.7%	1.5%	1.5%	2.6%	9.5%	13.9%	34.1%			35.9%
中２	1.0%	1.3%	0.0%	2.2%	3.2%	5.8%	14.1%	36.1%	10.2%		25.9%
中３	0.0%	0.3%	0.3%	0.9%	2.8%	3.5%	12.7%	35.4%	14.2%	6.6%	23.1%

携帯電話・スマートフォンの所持率の変遷

学年	H28	H30	R01	R02	R03
小２	11%	10%	12%	15%	17%
小４	23%	26%	33%	31%	35%
小６	25%	33%	40%	42%	48%
小学計	21%	23%	29%	30%	35%
中１	35%	45%	52%	62%	73%
中２	38%	50%	55%	66%	79%
中３	42%	54%	63%	71%	83%
中学計	39%	50%	57%	66%	78%

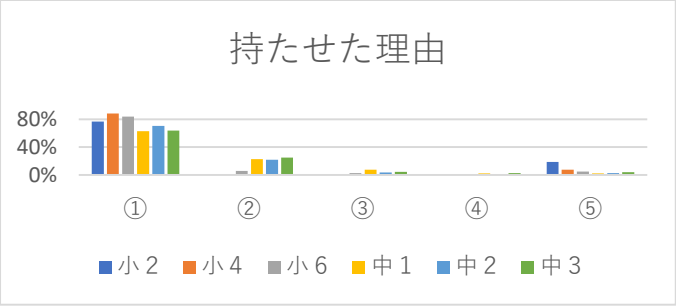


○　年々、携帯電話・スマートフォンの所持率が上昇
○　中学生では４人に３人が所持している状況
○　小中学生ともに所持率が平成３０年度から１．５倍

☆　所持率　全国平均（内閣府調査）
＜Ｒ２年度＞
小：37.8%
中：82.3%

（２）持たせた理由

○　どの学年も、「親と連絡をとるため」と回答した割合が高い
○　中学生では、周りの子の所持の状況が影響

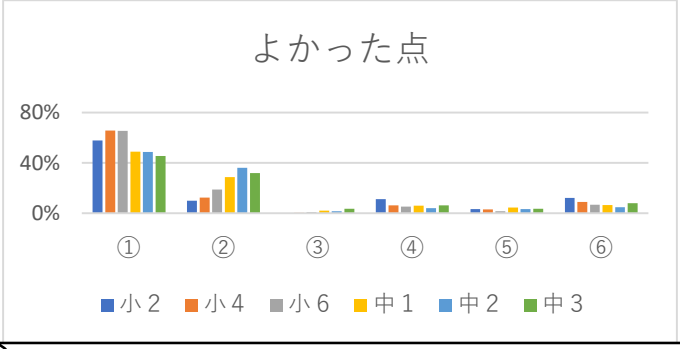


① 親との連絡（緊急時、送迎等）
② 周りの子が持っている
③ 新旧・進学・誕生日など
④ ごほうび
⑤ その他

◇　その他の声
・高校生から持たせようと思ったが、安い時期だったため購入
・家族が買い換えたため、古いスマートフォンを持たせた
・タブレットなど、ＩＴ環境に慣れさせたほうが良いと思った
・ピアノを習っており、音楽を聴いたり自分の弾いた曲をダビングしたりなどに役だてられるように
・固定電話はあるが、一人で留守番のときにLINEで連絡できるように
・児童クラブをやめ、家で一人でいることが多くなった
・新型コロナウイルスの影響で自宅での生活が多くなった

（３）持たせて良かった点

○　どの学年も、「子どもの居場所がわかる」と回答した割合が高い
○　親子のコミュニケーションについては、小学生よりも中学生の保護者の方が割合が高い

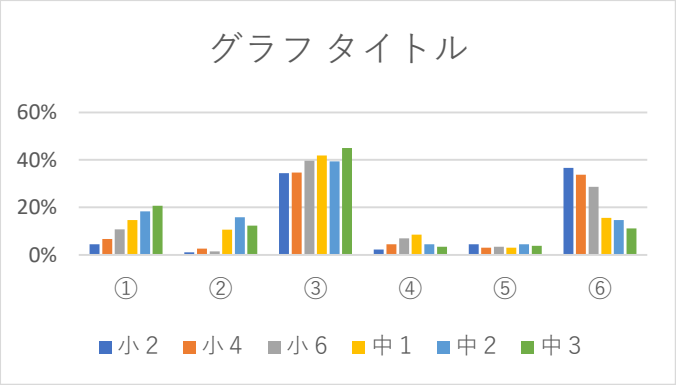


① 子どもの居場所がわかる
② 親子のコミュニケーションにつながる
③ ＩＴリテラシーが身につく
④ ゲームや動画が楽しめる
⑤ 今後のオンライン学習に役立つ
⑥ その他

◇　その他の声
・離れて生活している祖父母とのコミュニケーションが増えた
・固定電話がないため、留守番をしているときの連絡手段として便利
・興味のあることに対して、自分から調べられるようになった
・クラブチームのスケジュールを自分で管理できるようになった
・習い事に行かせるときに、安心できるようになった
・ＩＴについての会話が増えた

（４）持たせて心配な点

○　小中学生ともに、視力や姿勢など健康面を心配する割合が高い
○　学年が上がるしたがって、睡眠不足を心配する割合が高い
○　中学生では成績への影響を心配する回答も多い



① 睡眠不足になった
② 学校の成績に影響が出た
③ 視力や姿勢が悪くなった
④ 家族との会話が減った
⑤ 親子のけんかが増えた
⑥ その他

◇　その他の声
・子ども同士のもめごとに発展しないか
・友人関係が把握しづらくなった
・生活リズムがうまくつくれない日が多くなった
・ＳＮＳ上で誹謗中傷の加害者及び被害者になることはないか
・トラブルや犯罪に巻き込まれないか
・情報に振り回されている
・持たせて良かったと思ったことがない

３．フィルタリングについて

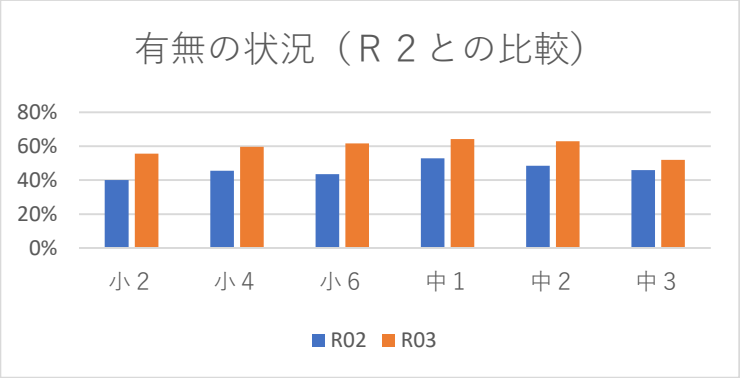
◎　フィルタリングの利用は、昨年度よりも増加
◎　フィルタリングの強度は、年齢に合ったものが上位

（１）フィルタリングの有無

○　小中学生のどの学年も、５０％以上がフィルタリングを利用
○　小中学生のどの学年も、前年度よりも利用している家庭が増加

有無の割合

学年	回答数	有	無	不明
小２	90	55.6%	28.9%	11.1%
小４	225	59.6%	23.1%	14.7%
小６	345	61.7%	27.0%	10.1%
小学計	660	60.2%	25.9%	11.8%
中１	198	64.1%	23.7%	9.1%
中２	246	63.0%	26.8%	9.3%
中３	260	51.9%	36.9%	10.8%
中学計	704	59.2%	29.7%	9.8%

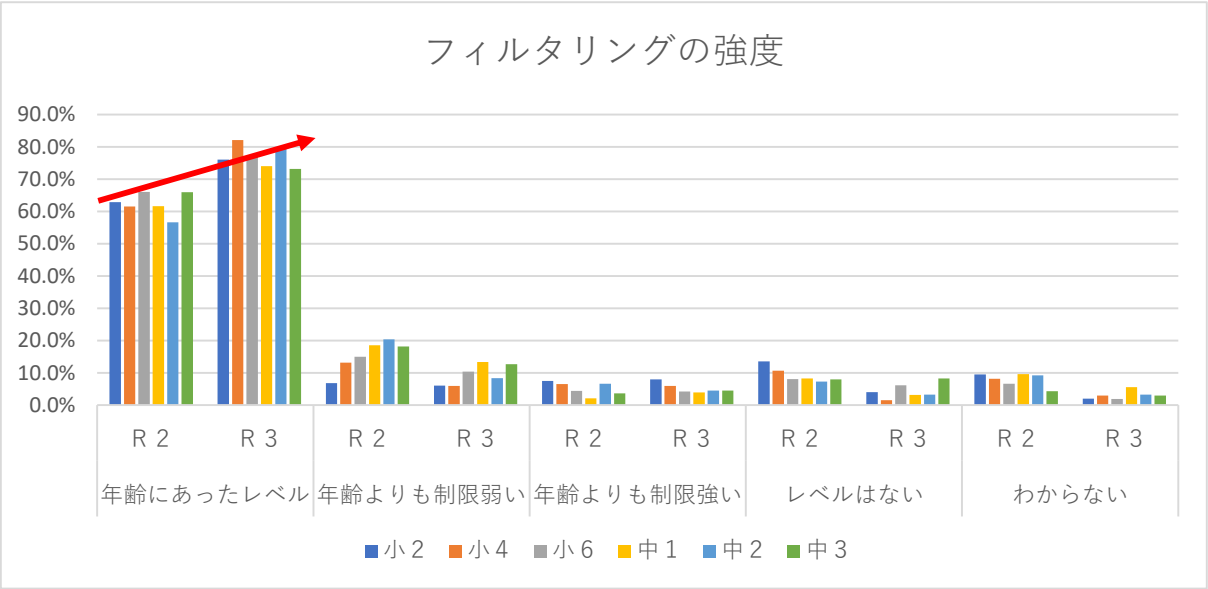


◇　フィルタリングについての現在の悩み
　・子どもが自分でフィルタリングを外してしまう
　・フィルタリングについてよくわからないためもう少し情報がほしい
◇　フィルタリングを利用していないが今後考える
　・高校生になって自分のスマホを持ったらフィルタリングをかける予定
　・使用する頻度や内容によってフィルタリングをかけていこうと思う
◇　フィルタリングを利用していない理由
　・キッズ携帯のため、インターネットにはつながっていない
　・調べものをするたびにフィルターがかかり、面倒なのではずした
　・親のスマホから利用状況がチェックできるし、普段の会話の様子からわかるので使用していない
　・ある程度はものの良し悪しは自分で判断しているだろうと信頼している
　・すでに中３なので、自分でスマホを触って経験させる機会も必要かと思う

（２）フィルタリングの強度

○　年齢に合った強度を利用している家庭が多くなっている

学年	年齢にあったレベル		年齢よりも制限弱い		年齢よりも制限強い		レベルはない		わからない	
	R２	R３	R２	R３	R２	R３	R２	R３	R２	R３
小２	62.8%	76.0%	6.8%	6.0%	7.4%	8.0%	13.5%	4.0%	9.5%	2.0%
小４	61.5%	82.1%	13.1%	6.0%	6.6%	6.0%	10.7%	1.5%	8.2%	3.0%
小６	66.1%	77.0%	15.0%	10.3%	4.4%	4.2%	8.0%	6.1%	6.6%	1.9%
小学計	63.7%	78.6%	12.5%	8.3%	5.9%	5.3%	10.2%	4.3%	7.8%	2.3%
中１	61.6%	74.0%	18.5%	13.4%	2.1%	3.9%	8.2%	3.1%	9.6%	5.5%
中２	56.6%	79.4%	20.4%	8.4%	6.6%	4.5%	7.2%	3.2%	9.2%	3.2%
中３	65.9%	73.1%	18.1%	12.7%	3.6%	4.5%	8.0%	8.2%	4.3%	3.0%
中学計	61.2%	75.7%	19.0%	11.3%	4.1%	4.3%	7.8%	4.8%	7.8%	3.8%



状況調査の概要

時期　令和３年１０月～１１月

対象　小２、小４、小６、中学生
各校：該当学年の１クラス
回答は保護者（対象は児童生徒）
小学生　２，１０４人（抽出率３９．３％）
中学生　９２５人（抽出率１７．４％）
合計　３，０２９人（抽出率２８．４％）

【市内統一事項】
1　午後９時から翌朝７時までは友人とのメール交換や無料通話アプリの使用ＳＮＳへの書き込み・要項はしない。
2　携帯電話やスマートフォンなどを学校に持ってこないなど、学校のルールに基づいて行い、家庭での利用は各家庭のルールに基づいて行う。
3　自転車乗車中や歩行中は利用しない。電車・バスでは公共モラルを守る。
4　人の心を傷つけるメールや書き込みをしない。
5　有害サイトへはアクセスしない。

※　令和４年度改定に向け検討中